



坂戸市立坂戸小学校

令和7年6月6日発行 第3号

«学校教育目標»

「やさしく かしこく たくましく」

さかど

文責 校長 谷口 義明

学校応援団の皆様いつもありがとうございます

学校には、学校応援団という様々な活動により支えてくださっている方々の組織があります。PTAの方々や学校の教育活動にボランティアでご協力いただいている皆さん、自治会などの地域の皆さんを主体とする組織で、学校における学習活動、安全・安心確保、環境整備などについて協力・支援をいただいているいます。また、応援団には応援団長（コーディネーター）の方がいらっしゃり、まとめ役として活動していただいている。学校応援団の皆様、応援団長様、子供たちのためにありがとうございます。

学校応援団募集中！

学校応援団の活動は以下のようになっています。

- ・緑化ボランティア ⇒ 学校正門前の花壇や周辺の植え込み、プランター等の草取りをしていただいている。先日暑い中花を植えてくださいました。
- ・読書ボランティア ⇒ 読書の時間に、読み聞かせをしていただいている。いろいろな本、紙芝居などをご用意いただき、子供たちも楽しみにしています。
- ・学習ボランティア ⇒ 2年生の学区探検の付き添いや5年生のミシンの学習の支援等、学校の教育活動にご協力いただいている。
- ・見守りボランティア ⇒ 子供たちの登下校の見守りをしていただいている。先月の学校だよりもお伝えしましたが、多くの皆さんにご協力いただいておりますがまだまだ人手が足りません。誰もいない交差点を渡っている子供たちもいます。子供たちの安全のため、ぜひともご協力ください。

※現在多くの皆さんにご協力いただいているが、保険の関係もありますので、ご登録をお願いします。

この学校応援団の活動は、不慮の事故等の対応のため保険が適用されることになっています。

※年数回、月1回程度でも構いません。少しでも多くの皆さんの温かい目が子供たちに必要です。ご参加・ご登録をお願いいたします。新規に加入いただける方、ご不明な点がある方はご連絡ください。

坂戸市立坂戸小学校

Tel 281-0039

児童にとって通いたい学校にするために

子供たちにとって学校は行きたいところ、通いたいところでなくなりません。5月の生活アンケートでは98%もの児童が「学校が楽しい」と答えてくれました。残り2%の児童も「楽しい」と思えるようにそして1年間継続できるよう努力してまいりますので、ご協力よろしくお願ひします。

子どもには厳しく？優しく？どちらがいいの？

これまでの教員生活の中で、保護者の方や子供たちから「先生、もっと厳しくしてください。」と言われたこと、あるいは「もっと優しく見守ってください。」と言われたこともあります。

どちらが効果的なのでしょうか。

これは非常に難しい問題です。教育にとって厳しさと優しさの両面は必要であり、そのバランスは個々に違います。さらには、「厳しい」「優しい」というのもあくまでも受け手の取り方により違うため、どうとらえるかはひととそれです。

厳しく指導されることで甘くなりがちな自分を修正することができる子もいれば、自分に厳しすぎる子にとってさらに追い込まれることでいつそう苦しくなってしまう子もいます。ついつい楽な方に流れがちな子にとって「いいよいよそれで」「大丈夫、よくやっているよ」では伸びないことでしょう。

つまり、子供一人ひとり違うのです。だからこそ、厳しさと優しさの両面が必要で、状況も踏まえて個々にあつた対応を心掛けなければいけません。

さらに言えば、プロの教員として厳しさと優しさのバランスも一人一人に合わせなければなりません。一人一人の受け取り方を見極め、対応を変えるのです。もちろん、「えこひいき」などと思われる事がないように…。まさにこれは神技です。完璧にできる教員など見たことがありません。

それでも、もちろん努力は必要です。学校では働き方改革を進めているところではありますが、この働き方改革の最も重要な目的は、教員が子供たちと向き合う時間を確保することです。

十分な「子供と向き合う時間」をつくり、保護者の皆さんと協力しながら児童理解を深め、一人一人に合った対応を今後も心がけていきますのでご協力よろしくお願ひします。

※ちなみに大人が主導でなく、児童主導で、自分で考えさせる、決めさせることも子供たちの成長には重要な要素です。

相談室・校内支援教室はじめました！



子供達だけでなく保護者の皆さんを対象とした教育



相談室を本校にも設置いたしました。子供達には、先日のお話集会で、「困ったことがあったらすぐに友達や先生、おうちの人人に相談するんだよ。ほかにも、地域の人や学校のさわやか相談員さんに相談する方法もあるよ。相談しやすいように学校に相談室を作るね。」と話し

ました。月に1回訪問するスクールカウンセラーとの相談場所にもしていきます。

保護者の皆様もお困りごとがありましたら、校長室だけでなく相談室にも相談いただけます。また、諸事情で教室に入りにくいお子さん、学校に足が向かないお子さんについては、校内支援教室と言って、個別で学習ができる部屋を設置しました。相談員さんや学校支援員さん、教員が対応することにしています。お気軽にご相談ください。

